

市民の方のご意見等	市長の発言
<p>広場について今のもの(駅の北側のデッキ)の良いところは陽当たりが良いところ。フリーマーケット等のおとき、ラポルテから椅子を借りたりしており、利点がある。今(駅南側)の事業のものはビルの合間で薄暗い。</p>	<p>特定建築者の公募では全体の大きなコンセプトを基に具体的な提案を求めていますので、詳細については提案内容を見てからということになります。駅前に緑があふれるという環境は大事だと思っています。先程お話したように、広い広場を常設するというのは難しいですが、様々な形で検討していきたいと思っています。</p>
<p>緑あふれる駅前ということだが、具体的なイメージが湧かない。今の段階で何かを植樹する等が決まっているのか、それとも事業者がコンセプトを基に具体的に考えてくれるのかどうか知りたい。</p>	
<p>南北の交通の動脈機能について、他府県から来る方は、芦屋を避けて西宮や東灘まで行って南北に行っているというくらい、踏切等で遮断されている所が阪神、阪急で多い。そういった交通問題を解決する象徴的な事業が駅の南側の再開発事業だと思うので、是非進めていただきたい。進めるためには事業者に来てもらわないといけない。前の事業者が出ていった表向き理由を先程言われたが、芦屋市がコロナ変わってあやふやだという声も聞こえてくる。果たして事業者が改めて応募してくれるのかどうか少し不安なのでお聞かせいただきたい。</p>	<p>芦屋の場合、南北の交通が不便だというお声はこれまでも沢山聞いています。東西は大きな道路がありますが、南北にはなく、課題だと認識しています。その点でも、(交通の結節点である)この駅前の再開発が大事です。駅前の範囲だけではなく、南北の交通の便という点では、様々な他の場所も含めて計画を考えていきたいと思っています。また、若干今回のテーマからは外れてしまいますが、芦屋川の両岸の交通について、一方通行にできないかというシミュレーションを現在行っています。事業者の話は、ご心配されることだと思います。4月から再び公募を始めました。公募の最中ですので、具体的に何社手を挙げているか、どこが手を挙げているか、といった話はできませんが、一言で言うと順調に動いています。</p>
<p>結局、前市長の方針と同じになった。社会実験をするのは良いと思うが、あれだけ見直しをするということで市民アンケートをしたのに、高層マンションもそのまま、緑も実際はそうならない。その中で新しい市長として何を勝ち取るのか、もっと踏み込んでほしい。3階の公益施設は、かつて市が全て持つこととなっていたが、議会の関係で削り、市と特定建築者の2つに分かれた。明石駅前では大きな図書館できて非常に賑わっているというアンケートがある。公益施設を思い切って全部市が所有して図書館等を作ってほしい。そこになぜ踏み込みできなかったのか聞きたい。</p>	<p>公益施設というのは、市民の税金を使って再開発事業を行う1つの意義だと思います。勿論、駅前の交通の安全性を高めるということが一番大事な目的にあります。これは市民の皆さんにとってすごく大事です。一方で、3階の公益施設が、公に資する、益するものでなければならぬと思っています。公益施設については、実はまだ「具体的にこれをする」ということを決める段階ではありません。なぜかと言いますと、まずは、現在、選定している特定建築者から提案をもらう段階だからです。公益施設ですので、我々からも「こういったことを大事にしてください」ということは伝えてはいますが、事業者から具体的な提案が来るというのが最初になります。</p>
<p>市長も最初は図書館と言っていた。芦屋は文化的な関心がとても高く、教育面でも、今までのように学校で与えられるだけ知識ではなく、自らが学んでいくような充実した図書館が駅前に欲しい。</p>	<p>その後、市民の皆さんの意見を聞きながら、3階の公益施設を皆で作っていきたいと思っています。市民のワークショップの中で、例えば発言にあったような「図書館、図書室の機能が良いのではないかと」ですか、「こういったものがあつたら良いのではないかと」という意見を出していただければと思っています。</p>
<p>現状の広さからすれば図書館というのは行政上難しいのではないかと、限られた空間なので、図書館にはできなくても図書室的なものでも考えるべき。高さ制限等があると思うので、公益のスペースの高さをとどんと上げれば良いということでもなく、経費的な問題もあると思う。100を求めるとは、75~80くらいで市民にも納得してもらおう。令和11年の完成から逆算していくと、本当の勝負はここ1年くらいだと思う。1年の間に色々な意見や設計等を詰めていかなければいけないと思う。</p>	<p>数年前、私の就任前に公益施設に関するアンケートがあったのですが、その時に一番多かったご意見が、実は図書に関する機能でした。アンケートのデータは公開されておりますので、今回、特定建築者の公募でも、そのようなことを踏まえて提案していただけるのではないかと期待しています。どのくらいの面積で整備するかという話はお金が絡むことなので、まずは議会でご承認いただかなくてはなりません。ただ、やはり、芦屋の皆さんにとって持続可能に使えるものはどのようなものか、ということに従って判断していきたいと思っています。駅前の公益施設は、市民の皆さんに資するものでなければならぬという点について、私は一番大事に考えておりますので、そういった方向性で考えていきたいと思っています。</p>
<p>公益施設について、市長が言うように30~40年後も皆が魅力溢れるものとして使っていくためには、「出来る範囲の中で作ったのだから」というものではなく、お金を掛けるからには作って良かったと皆が思えるもの、使い続けられるものにしてもらいたいと心から思う。</p>	
<p>図書館以外ではどのようなことができるのか。</p>	<p>公益施設には様々なものがあります。図書館といっても皆さんがどういったものを思い浮かべられるかにもよります。伊勢町にある図書館は、いわゆる「本を読む」「本を借りる」「本を返す」「自習をする」というような空間になっています。先程明石の話がありました。私も明石の図書館も見てきましたし、熊本など最近では色々な所で面白い図書館が出来始めています。そういった場所では、いわゆる本の貸し借りだけではなく、5原則にあるような「集える」場であったり、市民の皆さんがコミュニケーションが取れるような場であったり、市民の皆さんが会って、そこで何か新しいことやろうか、というような場所になったりしています。交流の場であったり、市民の皆さんが対話ができるような場所というのも良いのではないかと思います。</p>
<p>先週、中之島図書館に行ってきたが、土地とビジネスに特化している。芦屋や芦屋の文化に特化するといった道も案としてあるのではないかと。</p>	<p>国際文化住宅都市ですし、良いアイデアだと思います。</p>
<p>再開発の形や物理的なことに関してはもう決まっているので、これに関して我々がどうこうしようと言っても無理だと思う。芦屋の駅は新宿のようなビッグタウンではない。通過点ではなく、住民のためのステーション。そう考えれば、その駅というもののイメージが自然に生まれてくる。高島市長はよく居場所づくりと言われていた。年寄りの方が、芦屋駅に降りて、ちょっとここで休んでおうちまで帰ろうという、ほっとする場所でもあるのではないかと。物理的なことはもう決まっているので、そのJR芦屋駅の南側を、どのように使っていくのか、どのようにしたいのかを、行政に任せるのではなく、我々市民の側からもっと言い続け、かつ、行政が聞く耳を持ってソフトウェアの面を充実させる。そして我々に「こういうこともやろう」と言うのが、高島市長の今後の腕の見せどころではないかと思う。</p>	<p>「使い方について市民の側からもっと言い続ける」というのはすごくいい話で、確かにそうだなと思います。こういった事業では、大きな事業になればなるほど、ハードの方に目が行きがちだと思うんです。ただ、大事なものは、造った後にどう使うかなのです。事業は、よく「完成」という言い方をしますが、建物ができたら「完成」ではないと思います。市民の皆さんがどのように使ってくださいか、どのように活かしてくださいかというところが大事だと思いますので、そういう話は積極的に一緒にできれば、と思います。(参加者に対して)何かこのようにした方が良いのではないかと、このように使うのが良いのではないかとというものがありますか。</p>
<p>こういう事業は議会で承認、採決される。市議員の方々にもう少し自らのものとして高島市長としっかりと我々の前で議論を交わすべき。小さな所で派閥活動をしている必要はない。議員は我々の票で、我々のために議会に入っているのだから、再開発に賛成とか反対とか言うだけではなく、賛成したのであれば、次は貴方方の仕事だと言いたい。高島市長は聞く耳を持つてくれるかもしれないが、市議員の方々がどれだけ聞く耳を持つてくれるか少し疑問だと思っている。</p>	<p>市議会の方でも市政の報告会を年1回実施していると聞いていますので、そちらも見いただければと思います。</p>

市民の方のご意見等	市長の発言
<p>最近、西宮北口が飛び鳥を落とす勢いで、もう芦屋の存在はないぐらい。若いバリバリ働く方が住みよく、子どものケアもちゃんとしている。そういうところを取り入れていただきたい。私も含めて年配の方はいずれ早くなる人達。図書室などを最大限取って、そこを拠点に子どもを預けて働きに行けるとか、ショッピングに行っている間預かってもらえるとか、若い人達がどうやって住みよくなるのかを考えてほしい。110億出すんですから、魅力あるまちにしないと割りに合わない。これは市長の力量によると思うので、宜しくお願いしたい。</p>	<p>色々な観点の話を出していただきありがとうございます。「なるほど」ということがたくさんありました。若い方々、子育てされている世代の方々が大事だという話は他の市を見ていて感じるところもあると思います。一方で、先輩世代の皆さんにとってみれば、公共交通機関がある交通の結節点が駅前だという話も同時にあるわけです。ですので、ここについては、皆さん色々な意見や声があると思いますので、しっかり集めながら進めていきたいと思っています。</p>
<p>社会が色々変わってきているので、駅の周辺で働くお母さん達等が子どもを預けて仕事に行くとか、文化レベルの高い高齢者の方が沢山いらっしゃるの、高齢者と若い子ども達が交流する等の繋がりができると良いと思う。そういうことができるのが一番芦屋市だと思うので是非ご一考いただきたい。諸先輩方がご立派なので、是非若い人達にそれを繋いでいただきたい。</p>	
<p>私も同感。芦屋の中を歩いていても、ほとんど芦屋市民の方ばかりで、他の市から来てもらっていないという感じがする。私は大阪の枚方にいたが、そのときに芦屋に来たのは1回か2回くらいだった。その後、住んでみると本当に良いまちだというのは実感できるが、市民の方以外の方に来てもらえるような所にしていかないといけないと思う。市長の言われるとおり、これから高齢化が進んでいき、子育て世代、若い世代がどんどん減っていくところに私も危機感を感じているので、是非そのソフトのところに注目して開発も含めてお願いしたい。</p>	
<p>今までの説明を聞いていると、肝心なそもそもの部分の骨格が抜けていると思う。芦屋は、六麓荘とか、私が住んでいるシーサイドタウン等、それぞれ色々な違いがある。住んでいる人たちの意見を集約するためには、ラポルテの再開発の時のように地域別のグループを作り、どういう施設にすれば良いか住民の意見を聞いて、それからまとめた方が、この芦屋にとって本当に良い答えが出るのではないかと。事業を5年で解決するためにはこの1年が勝負だろう。世の中が変わってきている。三位一体と言うが、要は市民、市議員、行政が、「位」ではなく、「身」一体になって、この駅前の再開発をどうするかということソフトの根源を考えていく方が早く解決するのではないかと考えている。</p>	<p>こういう案件の場合、地域別で話すということが結構あると思うのですが、私はできれば、地域ごとではなくて、皆さんで対話するというところに拘りたいと思っています。私になぜ、そう思うかという話をさせてください。公園等で大きなリニューアル工事をするときは、地元の皆さんとよく話しています。これは本当に大事です。なぜかという、地元の人にとってみれば、生活に直接影響することだからです。ただ、それ以外の方々の関心度合いというのは、意外と高くはないことが多いんです。では、誰のお金で工事しているかという、市民全員の税金で実施しているんです。ですので、私は、まずは市民の皆さん全員に対して、この事業に関わっていただきたいと思っています。その手法として、地域ごとという手法もあると思いますが、そうすると、とかく地域ごとの対立構造のようになりがちだと思います。それは私の本意ではありません。市民の皆さんでする事業ですので、そこは市民の皆さん全員と話しながら、地域ごとに分かれてということではなく、皆さんで対話すること、私は拘ってみたいと考えています。</p>
<p>反論する。すごく残念なことを聞いた。なぜ、地域ごとの意見を聞くのが大事かと言うと、芦屋市民でも北の方と南の方では色々な地域特性があるから、その中で意見を吸い上げる。プラス思考で考えていただきたい。昼間人口や夜間人口があるが、いかにこの駅に留まり、芦屋がただの通過点にならないようにするか。そのためにはハードではなくソフト。それをきちんと踏まえないと、話がずれてくるのではないかと。思う。</p>	<p>反論していただきありがとうございます。まさにこれが対話だと思います。私たちが考えることはおそらくそれほどずれていないのではないかと考えています。地域の实情に合った声を対話の中にも含めるということは本当に大事なことだと思います。ただ、やり方として、「あそここの地域の人はこちらで言っている」、「こちらの地域の人はこちらで言っている」という形で対話を始めるよりも良い方法があると思っています。市民の皆さんは、それぞれ世代も違い、生活の状況も違い、市内で働いている人もいれば市外で働いている人もいる、働いている人もいれば働いていない人もいる、子育てしている人もいれば…、という形で、地域ごとの違いも、それ以外の違いも沢山あるのではないかと。だからこそ、色々な背景、色々な暮らしをされてる方々に、このように集まっていたら、「私はこう思うよ」というのを皆さんで話すというのが大事なのではないかと思っています。地域の实情を踏まえるということは、とても大事なことだと思いますので、ワークショップに活かしていきたいと思っています。</p>
<p>西宮の駅では小学生に声をかけて「車に乗りなさい」と言う怖い人が居たりするので、若いママ達は皆JRの駅に時間に合わせて、一生懸命迎えに行っている。今、駅の山側は駐停車禁止になってしまったので、南側しかピックアップできない。今、開発のプロジェクトを見せてもらったが、その子ども達が車の前を横切ることなく、駅から、安全に、ママ達の車に乗れるような動線になっているかどうかというのを確かめたい。</p>	<p>そこはしっかり考えています。なぜかという、まさに駐車車の車が多いことが、今の駅南側の大きな問題点だからです。駅南口の東側は一般車が入るロータリーになっており、ここで乗り降りができます。ですので、駅から道路を渡らずに車に乗れるような形で今、準備をしています。</p>
<p>今の市長の説明で、一般送迎車両用のロータリーで子どもは安全だ、という説明があったが、先程の再開発の説明の中では一般車両用のロータリーを使ってマルシェ、キッチンカーをするとのことだった。そうすると、一般車で送迎に行きたい人は、マルシェをしているから使えないということになってくるので、その使い分けは皆が納得してできるのか疑問に感じた。</p>	<p>鋭い指摘をありがとうございます。これについては、皆さん「大丈夫なのか」と思われたかもしれません。まさにこれが、実際の状況を見ながら社会実験をしていく意義だと考えています。お迎えの時間というのは結構、集中しています。例えば、私立の学校から帰ってきた子どもが駅前を使うとか、塾や習い事の帰りの子どもが使います。基本的にそういう方々が帰ってくるタイミングは集中しているので、その時間帯はきちんと駅前に一般車両用のロータリーを設けます。逆に、車の少ない時間帯というものもあります。そういうときには、駅前を皆さんに使っていただけるように社会実験を進めていきたいと思っています。いきなり「平日の昼間はこれをします」と決定してお知らせする形ではなく、社会実験という形にしたのは、実際の状況を見ながら進めたいと考えているからです。皆さんがどのように駅前を使っていこうかというところを見極めながら、「このタイミングであれば社会実験ができるのではないか」というときに社会実験をしていきます。その積み重ねによって、実験が続けられる時間帯等が分かってくると思いますので、タイミングをしっかり計っていきたくと思っています。</p>

市民の方のご意見等	市長の発言
<p>今日、この場はやはり高齢の方が多いと思う。20代、30代の若手の方からの意見をもっと聞いていく必要があるのではないかとすごく思う。私が今日この場に来るということを若手世代の何人かに話したが、20代、30代がこれだけは聞いてきてほしいと心配していた。駅前の商売されている方、住んでおられる方がまだ残っておられると思うが、その地権者の方々の交渉はどうなっているのか。</p>	<p>地権者の方々はとても大事です。私は5原則の最後に、「地権者の生活を守る」と入れましたが、それは地権者の方々のご協力が一番の基礎というか、ご協力がないと事業は成り立たないと思っているからです。5番目に大事という意味ではありません。勿論、これは1対1の交渉というか対話、話し合いですので、簡単にいかないことも多々あると思いますが、そこは誠心誠意向き合っていくことに尽きると私は思っています。</p> <p>地元の方々とのがあり、そこで私も色々な対話をさせていただくことがあります。私が一番印象に残っていることが、地元の方々は、「私たちは賛成者ではなく協力者だ」という言い方をされたことです。「本当は、できることならそこに住み続けたい」「駅前の自分の住みなれた場所で人生を送りたいと思っているけれども、芦屋全体のために協力しようと思う」と仰ったんです。色々な地権者の方々がいらっしゃる中で、芦屋市としては、当然、共通の統一したルールに基づいてお話をさせていただくことになりましたが、しっかりと誠心誠意向き合うことが大事だと思っていますし、担当課にもそういう話をしています。</p> <p>若い世代というところですが、今日、20代以下の方、いらっしゃいますか。→1人ですね。</p> <p>今回、200件以上の市民の方々の声を頂いたという話をしましたが、10代や20代の方からもご意見を頂けて嬉しかったです。</p> <p>10代、20代の方々の意見を見ていると、本当に色々な視点があって、私もすごく勉強になりました。</p> <p>やはり若い世代にどれだけ関心を持っていただけるかというのは非常に大事です。40年後というと20代は60代になりますので、そのときに振り返って、「あのときの議論に加わったよ」と話していただけるような、若い世代の方々の関わりがとても大事だと思っています。先程若い世代と話をされたと同ったので、市民ワークショップをするときは、是非一緒に行こうと誘っていただければ嬉しいです。</p>
<p>10代の小学生の娘がいるが、今日は小学校の運動会だったので、この午後に来れてくれるわけにはいかなかった。いち早くバスロータリーを再開させてほしいということをお願いしている。今無くなっている状態だということは私達は忘れてはいけません。</p> <p>もう一点、私は40代だが、我々の世代は自動車のマナーが悪いと思う。車の送り迎えであそこに詰めてしまっていることが多いと思うし、車用の場所を作ったところで、やはり路上に停めてしまうのではということに危惧している。そういう方たちに条例で過料を科すということはできないのか確認してほしい。</p> <p>一般車両ロータリーを普及させるための啓発を宜しくお願いしたい。</p>	<p>今日は小学校の運動会で日付が悪かったと思っています。宜しくお伝えください。</p> <p>条例で過料を科すのは難しいと思います。駅の北側のように駐停車禁止にすれば、その部分は警察が取り締まるとい形になると思います。完成した折には、ここに集まってる皆さんがお車を普段使われる場合は、ロータリーを使うということで、是非宜しくお願いします。</p>
<p>私は20代前半の学生で大阪の学校に通っている。奈良県と京都府の県境に10年以上住んでいたが、昨年4月から芦屋市の南の方に住んでいる。私の感覚としては、おしゃれなカフェもあるし、公園もあるし、幼稚園だったり小学校もあって、自分が以前住んでいた地域と比べると、若い世代も住みやすいのではないかと感じている。長く住んでらっしゃる方々は、地域が変わってしまうことに対してすごく不安に思う気持ちがあると思う。私の個人的な意見としては、まちを大きく変えなくても、もともと住みやすいまちであり、若い世代も住みやすい。私はよく遅い時間になるので、女性1人で夜中に歩いたりしてしまうが、大阪に一人暮らしをしていたときと比較しても、芦屋はすごく治安も良いと感じる。</p> <p>私が芦屋市に引っ越したのは偶然だが、それまで若い世代が住んでいるというイメージがなかった。何かを変えるというよりも、若い世代に対して「芦屋は若い世代も住みやすいんだよ」ということを伝えたら、若い世代の方も来てくれるのではないかと感じる。</p>	<p>若い世代で発言いただきありがとうございます。</p> <p>芦屋には良いまちなみが沢山あります。これは、市民の皆さんが守ってきたものだと思います。市民の皆さんがごみ拾いされていたり、マナーに気を付けてくださっていたり、治安維持にもご協力いただいていたりと、いうところに尽きると思います。</p> <p>是非これからも宜しくお願いします。</p>
<p>市内で老朽化が進んだ施設があり、すごく不便だと思ってる場所がある。それがここ、ルナ・ホール。私は時々、受け付け等の手伝いするが、とても階段が多く、高齢者の方や車椅子の方が使いにくい。これはいつ建て替えてもらえるのか。娘がピアノをしているので、よく色々な施設に行くが、駅前にホールと図書館が併設されていて、ホールの待ち時間に図書館を利用したりすることもある。少し大きな話にはなるが、大きな予算を使うこのときに、このホールも綺麗に出来ないか。高齢者の方がよく利用されていて、文化的によく勉強もされていて活躍されているまちなので、ルナ・ホールを一刻も早く、高齢者の方にも使いやすい場所にして欲しい。</p>	<p>JRの後にここということは別に決まてはいません。ただ、先程言っていたのは事実で、「ルネサンスクラシックス芦屋ルナ・ホール」は著名な建築家が作ったものなのです。建築を志す学生の教科書にも載るくらいの建物だという話を私は聞いたことがあります。時々、少しずつリニューアル工事をしていますが、同じ規模のホールに比べると、すごくお金が掛かります。著名な方がされたものということ、それをできるだけ崩さないようにということ、なかなか難しいところなのです。ただ、私も使っていて、階段がすごく多いとか使いにくいというのはよくよく分かりますので、次の、次の次の、かもしれないけれども、宿題になると思っており、その辺りも含めて考えていきたいと思っています。</p>
<p>ルナ・ホールの老朽化に関して、建て替えということもあるが、予算を少なめでリフォームをするとか、色々知恵を絞ってしていくというやり方はいかがか。せつかく立派な建物なので、色々考えていただきたい。</p>	
<p>ルナ・ホールと市民会館を週1回ぐらい使っている。多分、JRの件が終われば市民会館の建て替え計画を考えられると思う。それについては市民とソフトウェアを考えて入れていただきたい。</p> <p>ルナ・ホールは、昭和40年代にでき、その後、神戸市の大倉山に文化センターができた。大倉山の文化センターは三宮の中央区役所のホールに吸収される。ただ、ルナ・ホールは設計の賞を貰っているので、リフォームしながら何とか食い繋いでいるのが実情だと思う。昨年のゴールデンウィークに電源が倒れて相当の費用が掛かったが、あれは定期点検ができていないからだと思う。こういう建物は定期点検をきちんとしないと水が入ると電気系統は一発でアウトだと思う。JR南が終わると、多分、市民会館とルナ・ホールが芦屋市の目玉となると思う。その辺りは市長の手腕だと思う。</p>	

市民の方のご意見等	市長の発言
<p>市会議員が撒いていたチラシでは、市長の改革で南の開発も1年遅れたし、1億円以上が無駄になったとあったが、市長はそれにどう答えるか。</p>	<p>経緯、経過をできるだけシンプルにお伝えしたいと思います。 昨年5月に5原則というものを出し、特定建築者の公募を一旦取り止めて、5原則に基づいて7月に再公募を行いました。このとき事業者は5原則を踏まえた提案をするということで応募をしてくださっていました。その後、8月に辞退するという話がありました。この理由は、一言で言うと、お金、予算の部分が折り合わないということでした。それ以外に建築条件の違い等もありましたが、見直しの中身の話ではなくて、お金の部分でした。お金については、先程グラフで示したようにずっと上がっています。ただ、行政の仕事ですので、計算の式というものがあ、価格はそれに基づいてしか出せないで、民間の事業のように簡単に予算を上げるということではなく、民間のお金と擦り合わせるということが難しいという状況でした。 その後、色々なヒアリングをして、なぜ、こういう事態になってしまったのかということを知っていくうちに、予算の部分以外の工事をする上での条件の部分がなかなか難しいということが分かりました。併せて分かったのは、そのタイミングで条件だけを変えて、またすぐに再公募をしても、万博等の色々な理由があり、事業者は応募がしにくいという話も聞いていました。色々な業者に聞いた結果、早くも年度は跨がないと手を挙げてもらうことができないのではないかとということで、4月という再公募の時期が決まりました。 我々としては、4月まで何もせず待っているということは良くないのではないかとということで、3月という期限を決めて、できるところまで見直しをしてみようということで、この間、見直しをしてきました。3月が期限なので、2月までには決めなければということで、2月に結果を公表した、という順番になります。 見直しを検討する中で、先程見ていただいた交通シミュレーションをしましたが、結構細かいシミュレーションなので、当然、委託をしていますし、やはりお金は掛かりました。ここは40年間残るものだと思いますので、市議会の皆さんにお認めいただいた予算の範囲内であれば、見直しの中でお金は使っていくべきなのではないかとということで、今回、このようなシミュレーションも行いました。</p>
<p>南側の再開発では、地下に駐輪場ができるはずが、事業が頓挫してしまい、どうなっているのか、というのを私の周りから結構聞いている。子育てのママさんは自転車で出歩くことが多いと思うが、北側の駐輪場に停められないことが多いので、芦屋で買い物に行けず、甲南山手や西宮に行ったりしている。それを何とかしてほしい。</p>	<p>地下の駐輪場の計画は変わっていませんので、地下に駐輪場はできます。 バイクの125ccのものについては、今もある所を再活用する形になります。 いずれにしても、工事の期間中は、仮設で駐輪場が移動したり、少し台数が減ってしまったりすることはあるのですが、最終的には十分な台数をきちんと確保できるように準備を進めています。</p>
<p>私は通勤でJRまでバイクで通っている。同じマンションでは電動自転車を使っている方が多い。JRは新快速も停まるし、通勤に非常に便利なので、山の方の方もバイクの方は結構多いと思う、南の方の方も距離があるので、駐輪場は確保していただきたい。バイクでは50cc限定の駐輪場が多いが、今、メーカーの方では50ccの原付の製造は中止の方向に向かっているの、サイズによって置き場所のスペースが変わってくるが、125ccまでくらいでも止めやすいような駐輪場の整備を期待したい。</p>	<p>交通シミュレーションの結果、東西道路をずっと止めると一時的に渋滞することが分かりました。ですので、マルシェをする時間帯は渋滞が起これないと想定されるような時間帯に限定したいと思っています。ご指摘いただいた再開発ビルの本南側の筋は狭く、そこを拡幅することもなかなか難しいので、迂回するときにも、2号線や他の場所を通っていただけるような周知を同時にしていく必要があると考えています。</p>
<p>マルシェ等をされる場合は車のバイパスが要と思う。再開発ビルの横が再開発エリアになっていないので、2号線の本上の道路の拡張は難しいのか。その道をバイクで通ることがあり、歩行者や自転車も多いので、速度を落として通るが、すごく危ない。車のシミュレーションをしていたが、歩行者の方もいるので、マルシェをしているときに車がどうなるのか少し心配。</p>	<p>バスのロータリーについては、民間バスが西側に停まらないようにしてもらおうということで、阪急バスの停まる場所だけでなく、民間のバスが停まる場所も1つ用意しています。</p>
<p>交通問題ということでこの計画に取り組むという話だった。エリア内の交通はクリアしたと仮定しても、その近隣、例えば西側には民間バスが非常に多く、双方方向の交通ができないような状況もある。周辺に影響の出ないように十分な考慮をお願いする。</p>	<p>私は南の方から来ており、バスに乗ることが多い。先程、バスがぐるっと回って茶屋さくら通りの方に抜けると聞いた。この4月からJRに行くバスが変則的に増えたが、南北の道にバスが2台通れるのか。バスで渋滞は起これないのか。また、バイク屋さんがあるところの歩道が狭いので、バスや車が通るときに気を付けている。バイク屋さんのある道がもう少し広くなるのかということをお聞きしたい。</p>
<p>2、3年前に市の説明を聞いたとき、阪急バスがJR芦屋の北側に集中しているということで、混雑を回避するために、100便だったか200便だったか、かなりの便数を南に持ってくるという計画があり、その計画に沿った形でこの再開発計画もあると私は理解している。その後、開発計画に基づいて、阪急バスの路線がどのようになっているのかを確認したい。路線図がどうなっているのか。特に2号線から南側の交通道路事情は大きな影響を受けるという話も聞いており、懸念を持っているので、その辺の状況をお知らせいただきたい。</p>	<p>南北の道は歩道も含めて拡幅しますので、バスのすれ違いもできます。渋滞も基本的には問題ないということを確認しています。歩道は両側にできて広がります。</p>
<p>私はかれこれ40年芦屋に住んでいる。芦屋の良さは静かで落ち着いて住みやすいところだと思う。今日、(他の市民の方から)西宮北口のように賑やかになって欲しい、というようなお話があった。西宮北口の便利さ等に憧れるところも分かるが、さくらまつりや芦屋サマーカーニバルが年々すくなく賑やかになり、人が増えて、その日は怖いから外出を控えるくらいになってしまっている。賑やかになるのは良いが、賑やかになり過ぎないように、もともと住んでいる市民が落ち着いて暮らせるように、ということも大事にしていきたい。</p>	<p>阪急バスについては、北と南で半々くらいになるように、つまり、南側から来たバスは南に停まる、北から来たバスは北に停まる、ということを原則に、再配置が行われる予定と聞いています。 先日阪急バスの社長をはじめとする社員の方々ともお話ししましたが、やはり一番大変なのはバスのドライバーの確保で、運転手が足りないから減便せざるを得ないということもあると聞いています。 5年後の状況がどうなるか分かりませんが、その時にまた改めて話し合うことになると思いますが、基本的に渋滞等は起これないように整備はされると考えています。</p>

市民の方のご意見等	市長の発言
<p>私は数年前の公益施設のアンケートのときに子育てセンターが欲しいと書いた。子育てセンターは昔は大原町にあったが、それが南側に移ってしまった。移転の過程でJRの大丸の道を挟んで隣のビルに一時入っていたときもあり、そのときもよく行っていたが、南に移ってしまったからは行けなくなってしまった。小さい子を抱えてるときは、煮詰まってしまって誰かと話したい、どこかで子どもを発散させたいというときがあるが、南側にしかないことややはり行きづらいので、駅前にもあったら良いのにと思っていた。 市長が言うワークショップで市民の声を聞くことはすごく良いと思うが、今日の会を見ても子育て中の幼い子を抱えて来る方はいない。来られない方の意見も入れて欲しいと希望する。</p>	<p>子育て中の方が今日のような会に来られない、というのもその通りだと思います。200件の市民の方の声を募集した際には、子育て中の方々からの回答も頂きましたので、対面ではなくwebで声を頂くというような手法も含めて、今回のお声を参考にさせていただきます。</p>
<p>交通安全が第一というのは重々承知しているが、駅前広場案が無くなってしまったのが個人的にすごく残念。今後、社会実験としてマルシェ等の取り組みをしていく、というのをとても楽しみにしている。 高島市長自身が、国内海外問わず、このような取り組み事例を理想モデルとしている、というようなものがあれば、私もそれを調べてみたいので教えていただきたい。</p>	<p>駅前のお話ではありませんが、何度も訪れたアメリカのポートランドのまちづくりは参考になるなど考えています。公園や広場の利活用という面で、市民の皆さんがお店を出したり、ヨガ教室をしたりということを自由にされている姿がとても良いと思いました。今、芦屋の公園でも、占有利用という貸し切りのようなことができるようになってはいるのですが、色々な形で皆さんに使っていただけるような手法を引き続き模索していきたいと思っています。</p>
<p>市長が掲げた5原則は大変魅力的で期待していた。今日の話伺い、色々尽力されたが、難しい状況の中で今の状況に至ったとのこと。それでも諦めず、社会実験等の手を加えていただいているということで、ありがたいと思っている。それも理解した上でだが、出来上がりのイメージ図や模型を見ると、すごく残念な思い。はっきり言って、動線と交通処理だけで一杯になってしまい、デザイン的には、ほとんど一世代前のよくある駅前の開発になってしまっているのではないかと、というのが正直な気持ち。 南側ということで、すごく日当たりも良く、市長が言われるように茶屋之町との連結をどのようにしていくか、南をどう開いていくか、ということは、このエリアの付加価値を上げる上ですごく重要だと思う。 市街地再開発の敷地の考え方について2つ質問させていただきたい。 1点目は、今の敷地の1つ南側の2号線に面したエリアがあるが、そこを含めた市街化開発は、検討しなかったのか。 もう1点は、現状の敷地は、再開発ビルが敷地の南側に来て、そこに高層ビルが建つことで北側の広場のあるところに日影が落ちる形になってくることになる。再開発ビルを今のバスロータリーになっているエリアに持っていき、下にピロティ等でバスエリアのロータリーを設け、敷地を有効活用すると同時に、南側への展開可能性を残して、将来的には茶屋之町、2号線へ繋いでいく方が、エリアの価値を高めるのではないかとと思う。その辺りはどのように検討されたか教えていただきたい。</p>	<p>この1年間で相当色々なパターンについて担当課と議論しました。2号線の北側まで区域を広げられるかという話については、再開発事業というものがそもそも高層化するということが前提にある事業ですので、既に高層化されているところを壊して再開発ということまではなかなかしにくいようです。2号線の北側は既に高層化されているので、区域を広げるのは難しいということでした。 バス停をピロティにしてその上をビルにすれば良いのではないかとことも考えました。ビルの場所はもう決まっていたので、ビルの下側をロータリーにできないのかというような議論もしましたが、色々な制度等を調べていく中でなかなか難しいということが分かりました。結果的には、今の形で残すことが最善だと思っています。 この話とも通じますが、私は、5原則の4つ目に「未来志向」と載せました。30～40年後を考えたときに、今のように車を使っているのかという点と分らないですよ。バスも今の様な形かどうか分かりません。かといって、今すぐにそれを予期して、例えば駅前のバスロータリーと一般車ロータリーを全部やめてドローンの発着場にするということではできません。ですので、私は40年後を見据えたとき、例えば、10年後、20年後ぐらいにバスが減ってきたから少し使い方を換えようか、車が減ってきたから使い方を換えようか、と言えるような可変性、換えられる可能性を残す、というのが大事だと思っています。その点で考えても、バスロータリーの上に建物があった場合は、バスロータリーの基本的な使い方がしにくいですよね。例えば、すごく雑なことを言うと、ドローンは飛ばないですよね。そのようなことも考えると、ロータリーの上に建物を建てるということは良くないということも併せて考えていました。</p>
<p>市長は40年後のことを考えてと言ったが、今のアルパヤラボルテ本館が40年前の建物。南の開発が40年後にそういう風になってしまわないかがすごく不安。アルパヤラボルテのようにならないようにして欲しい。</p>	<p>そのようなことを含めて、駅前は常に用途が変わっていくところもあると思いますので、可変性というところについては拘っていきたくと思っています。</p>
<p>街路のデザインと再開発ビルの形状の2点について聞きたい。 少し予算が無くなって、街路のデザインは節約をして、かなり安普請のものになるのではないかと心配をしているが、デザインの方向性はどのような形で考えられているのか。また、当初の予算はないが、何年か掛けて良くなっていくような手法はあるのかどうか。 2点目の再開発ビルの形状について、模型を見させていただくとツインビルで雁行しているが、これはもう設計条件として決まっていることなのか、それとも、まだ、事業者の方で色々設計の工夫等で形状を換えることができるのかという点を聞かせていただきたい。</p>	<p>大事な話なので、丁寧に説明させてください。 まず、再開発ビルの形状が設計条件として決まっているかという基本的には決まっている、という答えになります。 なぜかと言いますと、このビルというのは、最初にお話をしたように、今、地元で暮らしている方々が移り住む場所としても作られているからです。 市は、県から認可され、昨年3月31日に管理処分計画という計画を作りました。これは、「今、どこどこに住んでいる方が、このビルの〇〇号室に移ります」というようなことを取り決める計画になります。これは行政がつくる計画です。その後、地元にお住まいの方と、この計画に基づき契約を行います。この契約を済ませると、正式に「この方はこの場所に移る」ということが決まります。そういう順序になっているのです。 私は昨年5月1日に就任をしました。実はこの5月1日の段階で、契約がもう終わっている部分がありました。基本的に市長が変わったからといって、その契約をなかったことにするということとはなかなか難しいことだと考えました。この契約は地権者の方々の自分のお住まいが変わるという話です。どこかのデベロッパーに頼みましたが後から止めます、というような話よりも重いと考えました。契約を破棄するという形で、例えばビルの形を大きく変えたり、住もうとされていた階を取り止めるということとはなかなかしにくいということで、この契約については守るという意思決定をしました。 大きな方向性や大きな形については、基本的に契約でもう縛られているものなので変わらないですが、ビルや道路の細かいしつらえ、意匠、デザインのようなものは、今、まさにやっている特定建築者という実際に工事をされる業者の方からの提案を待っている段階になります。</p>
<p>たしか高島市長は最初に出たときに、このビルは芦屋にかさわしくないと言っていたと思う。私共はそれを信じて投票させてもらったが、蓋を開けてみれば以前と変わらない。もうゴーになっていて何を言っても駄目という感じ。けれど、あと30年、50年と経ったとき、子や孫がこの姿を見て本当に良いと思うのか。市長はアメリカにいて色々な環境を見てきたからよく分かると思うが、駅を降りてほっとする空間というものはすごく大事だと思う。この時代にビルが果たして要るのか。北みたいなものが残ってしまう。今からでも遅くはないと思うが、それが心残りになっている。だから、なぜ、市長が豹変したのか教えていただかないと気が済まない。</p>	<p>県の認可が下りたのが昨年3月末です。県の認可が下りて3月31日に管理処分計画を決定しています。それにより、我々は契約を始められるので、4月1日以降に契約を始めたという形になっています。</p>
<p>以前、まだ県の認可が下りていないと言っていたと記憶している。県の認可が下りていないのに地権者の方と契約しても良いのか。</p>	<p>就任前、4月の1か月の間に契約が進んでいたため、5月1日の段階から、その1か月間の契約を全部止めるということは正直、難しかったということでした。</p>
<p>市長に就任されたときには遅かったということか。</p>	<p>就任前、4月の1か月の間に契約が進んでいたため、5月1日の段階から、その1か月間の契約を全部止めるということは正直、難しかったということでした。</p>
<p>私は駅の北側に住んでいるが、北側には送り迎えする車を停める所がない。この話が出たので、南側で送り迎えしようかと考えている。そうなるかと南も混むと思う。送って行くときは、すぐに降りるから、すぐにロータリー回れるが、迎えに行くときは、5分から10分ぐらい、停まって待たないといけな。そのとき、ロータリーを使うことができるのか。迎えに行くときに5分、10分、停まっても良いのか。</p>	<p>北側はホテル竹園の前のロータリー内に停められる場所があります。大きな場所ではないのでご不便お掛けするところもあります。南側の一般車ロータリーはお迎えのときにも停めていただけます。どのくらいの方々が使われるかということも予測して大きさは考えていますが、なにぶん大きな場所ではないので、できるだけ事前に連絡取り合っていたく等して、長時間停まることがないように、市民の皆さんのご協力も仰がなければならぬところだと思っています。</p>

市民の方のご意見等	市長の発言
<p>私は、大阪、名古屋、横浜、東京と全国の都市で住んできて、芦屋に住んではかれこれ40年になるが、日本一住みやすいまちだと思う。これは本当に住んでみないと分からない。だから、きっと芦屋に住んだ人は外に出て行くことはなく、先祖代々芦屋に住み続け、それを愛していく人が多いかと思う。</p> <p>高島市長に言っても変わることはないと思うが、今回のJR再開発のコンセプトで「緑」や「歩く」と言われたが、正に芦屋はもうその中で生まれたまちだと思う。大阪駅だったら分かるが、別に芦屋の駅前に緑が一杯あったところで、北に15分も歩けば猪が出るほどの緑がある。海に行けば素晴らしい砂浜があり、その間をこれほど透明な川があるのかと思うくらいの芦屋川が流れている。本当に自然の素晴らしい良い所。片や、大都市の大阪駅には10分少しで行ける。もっと芦屋の良いことを言えば、教育においても、学校教育が非常に良く、転校生徒が多い中でも学校の先生方は、そういう人達に対しても分かるような教育を同じレベルでしていただき、給食も映画になるくらいで、全国で一番良い給食だと思う。</p> <p>駅の問題について、駅を広く捉えて開発していくと言われたが、茶屋之町の南北にある道をJRの地下道を造って車で上に抜かれる所を1つ造って欲しい。それはなぜかという、芦屋の凄いところは、10万人もいない人口の中で、阪急、阪神、JRと4つの駅があること。この4つの駅を如何に繋ぎ合わせるかが、良い都市にできるかの成果だと思う。阪神大震災のときに全部通れなくなってしまい、西へ行くときには私は住吉まで行って、岡本まで歩いて、阪急に乗り換えて行った。東は、西宮北口まで歩いていた。そういう状況にあって、この3線を有効に使うポイントとなるのがJRの芦屋駅だと思う。</p> <p>できれば、再開発の工事が着工した後、せめて使えるものを早く使えるようにしていただきたい。例えば、バスのロータリーは、完成してなくても動く、というようにしていただいて、より利便性、機能性を最優先して欲しい。もっと言うと、関西空港、或いは神戸空港へのリムジンバスが芦屋から出る、というくらいの意気込みを持って取り組んで欲しい。</p> <p>最後に、芦屋の財産、財源を増やしてほしい。例えば、企業誘致。最近JCRさんが一気に凄い利益を上げるようになった。1社でもあれば財源。攻めの行政をやっていただきたい。企業誘致が駄目なら資産家の外国人。大阪でも金融誘致をしている。別に再開発の所が外国人ばかりになっても良い。そういうことも含めて、私は大いに期待しているので、令和11年と言わず、より早くから活用していけるようにお願いします。</p>	<p>駅前だけでなく、街全体という考え方はその通りだと思います。ですので、この狭い区域だけではなく、2号線より南等も含めて、面的に芦屋の魅力が広がるような再開発をしていきたいと思っています。</p> <p>造れる所からできないか、ロータリーだけでも先にできないかという話はよくあるのですが、最終的にビルの工事をする際に、結局、大型のトラックであったりとか、工事の車両が沢山入って来ます。大きな工事車両であればあるほど、道路の舗装もボコボコになってしまいますし、最後に綺麗にした状態で、市民の皆さんに使っていただきたいと思っています。ただ、工事に関して1つ具体例を挙げると、一般車ロータリーの下に、770トンの水が溜められる大きな水槽を現在造ろうとしています。これは松ノ内町や船戸町で降ってきた雨を溜め、水が溢れないような設備ということで整備をしています。これは防災の話ですが、今年度中にはできるようにということで、できるところから始めていくという考え方で工事を進めています。</p> <p>財源については確保できるよう努めます。</p>
<p>私は8年くらい前に芦屋に友達を訪ねてきて、一目で気に入り、東京からずっと通い、今年の1月によく移住できた。その間に気が付いたのは、芦屋の公共施設がすごくみずばらしいこと。なぜかと思い、こちらの友達に聞くと、芦屋の人は金持ちだから、公共の施設を使わないからかもしれないと言われた。でも、これからの未来の人達に、使ってもらえる公共公益施設を造っていただきたい。</p> <p>高島市長がYouTubeで紹介していたニューヨークの絵本のような、本当に誰でも集まって来られるような素敵な図書館。駅に近いので、そこで子どもを預けてお母さん、お父さんが通勤できるようなことも園。</p> <p>私が芦屋の公共施設で一番びっくりしたのが、プールがとてもみずばらしいこと。私は泳ぐことが好きなので、市民プールにも海浜公園のプールにも行ったが、以前に居た目黒の公共プールの倍の料金で、市民プールにおいては温水のシャワーも出ない。</p> <p>なので、私はその3つを造っていただきたいが、その中の2つでも是非お願いしたい。</p>	<p>やはり市民の皆さんがどれくらい使ってくださいるかというところは非常に大きいと思います。みずばらしいから使わないというのもあるでしょうし、逆に、使っていただかないとお金も回ってこない、なかなか我々としても改修のお金を出すのが難しいということでもあります。できるだけ使っていただけるような形で施設を作っていくのが大事だと思います。</p> <p>プールはさすがに難しいと思いますが、それ以外の2つは参考にさせていただきます。</p>